011025_右人工膝関節置換術

ステップ名称		ステップ１		ステップ２	ステップ３		ステップ４		ステップ５	ステップ６	
		1日前	基準日			1日後	2日後	3日後	4日後～6日後	7日後～14日後	15日後
			術前	術中	術後						
到達目標		手術に対する心身の準備ができる			創痛がコントロールできる		介助で車いすに移乗ができる		自力で身体の移動が安全に行える	膝が90度程度屈曲できる	
										サークルもしくは杖歩行が安全にできる	
処置	文章	洗腸をします		手術室で尿の管を入れます	酸素マスク、心電図モニターなどをつけます	心電図モニターをはずします	おしっこの管を抜きます	膝の屈伸運動を機械を装着して行います 9時ごろ 30分 16時ごろ 30分	膝の屈伸運動を機械を装着して行います 9時ごろ 30分 16時ごろ 30分	7日後,8日後膝の屈伸運動を機械を装着して行います 9時ごろ 30分 16時ごろ 30分	急性期病棟から退院・転院または転棟します
		手術する側のしるしをつけます			マッサージ機をつけます	マッサージ機は動けるようになれば外	適宜、傷の確認をします	適宜、傷の確認をします	適宜、傷の確認をします	適宜、傷の確認をします	
		手術する側のしるしを確認します			創部に管が入っています	創部の管を抜きます				14日後傷にはってある防水フィルムをはがします	
						適宜、傷の確認をします					
検査				膝のレントゲンがあります		朝食前に採血があります				7日後,14日後朝食前に採血があります	
										7日後,14日後膝のレントゲンがあります	
体温・呼吸・循環	文章	入院時に体温、脈拍などをはかります	手術へ行く前に体温などをはかります		適宜体温、脈拍などをはかります	6時　10時　14時 19時ごろ体温、脈拍などをはかります	10時　14時　19時ごろ体温、脈拍などをはかります	10時　19時ごろ体温、脈拍などをはかります	10時　19時ごろ体温、脈拍などをはかります	10時ごろ体温、脈拍などをはかります	10時ごろ体温、脈拍などをはかります
注射					持続点滴中です 抗菌薬の点滴を行ないます	終了後点滴を抜きます 抗菌薬の点滴を行います					
投薬		持参薬があればお知らせください	午前6時　指示のお薬があれば飲みます			朝から鎮痛薬と胃薬を服用します	血栓予防の薬を開始します				
清潔・排泄		シャワー浴をおこないます	手術30分前に排尿を済ませてください			身体を拭きます	創部に防水フィルムを貼付したらシャワー浴ができます				退院後、入浴ができます
			排便の確認をします								
			朝は歯磨きをします								
食事		夕食後から絶食です お茶・水は飲めます	朝から絶食です 朝7時以降水分は取れません		帰室6時間後に指示で飲水ができます						退院後、制限はありません
					夕から食事が始まります						
活動・安静度		制限はありません			ベッド上で安静にします（患肢を枕で上げます）	病棟でリハビリを開始します			5日後リハビリ室へ車いすで行きます	8日後理学療法士の許可で病棟内をサークル歩行できます 8日後リハビリ室で杖歩行練習をします 13日後リハビリ室で階段昇降練習をします	退院後、重労働やスポーツは医師の許可があるまでできません
教育・指導・説明・リハビリ		主治医から手術について説明があります		家族の方は待合室でお待ちください	家族の方に手術結果について説明があります		リハビリがあります	リハビリがあります	リハビリがあります	リハビリがあります	次回外来受診日を確認します
		看護師から手術について説明があります			痛みが強い時はお知らせください	理学療法士や作業療法士からリハビリについて説明があります					リハビリがあります
		理学療法士が運動機能について調べます				自主リハビリを開始します					
		薬剤師から薬について説明があります				リハビリがあります					
		特別な栄養管理の必要性（有）									
書類		リハビリテーション総合実施計画書をお渡しします									退院療養計画書、請求書を渡します
		手術同意書・麻酔同意書・輸血同意書を看護師詰所に提出してください									
手術											